

水洗式汚水処理システム スリランカに譲渡

オリコンサル
グローバルら
オグ

オリエンタルコンサルタ
ンツグローバルら3社は16
日、スリランカ中北部州ポ
ロンナルワ県で実施した国
際協力機構（JICA）

「中小企業海外展開支援事
業 普及・実証事業」の一
環として、自己処理型水洗
式汚水処理システム「アク
アメイク」の譲渡式を行っ
た。譲渡式にはスリランカ
政府中央文化基金のガミニ
・ラナシンハ代表、ロシヤ
ン・ラナシニング大臣、水越
英明スリランカ駐在日外国

特命全権大使、山田哲也
JICAスリランカ事務所長
らが出席した。

事業は永和国土環境（広
島県福山市、岡本良一代表
取締役）、八杉商店（同、八杉
陽一郎代表取締役）、オリエ
ンタルコンサルタンツグロ
ーバルの3社で実施した。
支援事業を行ったのは同
国政府中央文化基金が管理
する世界遺産ポロンナルワ
のガル・ヴィハーラ地域。
不十分な下水処理により発
生する水質汚染をなくすた

め、永和国土環境のアクア
メイク1基を導入した。こ
れを通じて処理水質の改善
効果、運営・維持管理体制



関係者によるアクアメイク
の見学も行われた（オリコ
ンサルグローバル提供）

の構築、政府関係機関・民
間事業者などに対する普及
活動を実施した。

アクアメイクは、カキ殻
を利用した自己処理型環境
保全性能を持つバイオトイ
レ。トイレと汚水処理シス
テムで構成する。アクアメ
イクから排出される汚水を
高度処理し、放流せずに処
理水をトイレに循環再利用
する仕組み。水の補充が不
要で衛生的な水洗式トイレ
として使え、環境負荷を低
減する。実証事業によって
ポロンナルワ県の処理水質
の改善や、汚水処理システ
ムの運営維持管理能力の向
上に期待がかかっている。
同国では河川などに未処

理排水が放流され、衛生状
態の悪化や水源河川の水質
汚染が喫緊の課題となっ
ている。2025年までにオ
フサイト（下水道施設）と
オンサイト（腐敗槽）の衛
生施設へのアクセラ10
0%を目指している。